

キャラクター選挙結果

めいすいくん	13人
びおたん	38人
はねびよん	270人
大根ちゃん	49人
オーちゃん	41人
無効	1人
合計	412人

「キャラクター選挙投票結果 (ふれあいまつり)」

明るい選挙推進委員会では、選挙の啓発活動の一として、地域のイベントに参加して、模擬投票を行っています。十月二十日のふれあいまつりでは、熱心に選挙公報を見て、好きなキャラクターに票を投じる子どもたちに感じました。

今回のキャラクター選挙公報と即日開票結果発表を「はばたき」に載せていただきました。

大勢の方に投票にご参加いただきありがとうございます。

(明るい選挙推進委員会)



模擬投票の様子

「羽田秋中ふれあいまつりに出店して」

私の町会では、唐揚げポテトフライを揚げて、セツで売ることが、コロナ前から行っていました。今回も材料を買って盛り合わせや、味見、値段等何回か検討して、決めました。その他にシア会が行っている手芸品を、出店する事に決め、コースター、編みぐるみ、ミサンガ、折り紙で作った物、包装紙で作った物等、無料で提供できる物を用意しました。

当日は雨模様も気にならずスタートしました。十一時前から揚げ始めたので、良いに誘われて、大勢の人が並び、早く売ってあげたかったです。が、手作り品を選んでもらったので、笑顔で待つてもらえて良かったです。来年に向け、シア会の人も手作り製作に励み、揚師も体力維持を心掛けていきます。

(前河原町会)



出店の様子

羽田空港トリア53

航空機事故消火救難総合訓練実施のご紹介

今回は羽田空港で実施している訓練のご紹介です。去る、10月24日(木)に航空機事故を想定した大規模訓練を実施しました。航空機事故を想定した訓練はほぼ毎年実施しており、今回が50回目となります。

東京空港事務所では1月2日に発生した航空機衝突事故への対応について関係者の皆様と振り返りを実施しており、そこで明らかとなった課題への対応を訓練に反映しました。例えば、一刻も早く消防車や救急車などの緊急車両を事故現場へ誘導するための体制の見直しや、関係者間での情報共有を円滑に行うために共通の無線機を使用することなどを取り入れました。

訓練には96機関から約1,000名と約150台の車両が参加し、過去に例を見ない大規模なものになりましたが、そうした中においてもお互いの役割と連携をしっかりと確認することができました。

航空機事故は発生しないことが一番ですが、万が一に備え、常に万全の消火救難体制を確保するため、引き続き、関係機関の皆様との連携を密にして体制の充実に務めてまいります。

(東京空港事務所)



「令和六年の能登半島地震への募金活動の報告」

私たち羽田青年連合会は、昨年三月に行いました五十周年記念式典七月十三日・十五日に羽田神社にて主催しました盆踊り、七月二十七日、二十八日に開催されました羽田神社例大祭で令和六年能登半島地震への募金活動を行いました。

多くの方々に募金のご協力をいただき、総額二千四百百二十二円集めることが出来ました。

この募金は、羽田神社の宮司様にお渡しし、東京都神社庁を通して石川県神社庁へ寄付されました。各神社様の復興にお役立ていただければと存じ上げます。

被災されました皆様が一日も早く元の生活に戻れるよう祈っております。

(羽田青年連合会 会員一同)



「プロ歌手による発声練習に大笑い、歌声に感動！」



九月二十五日「亀楽健康文化のつどい」に二十名が参加し、プロ歌手の清水あやこさんを迎えて開催しました。発声練習や童謡を歌いながらリズムに合わせて手指を動かす、脳を働かせるトレーニングを行いました。

「バババポババポバ」の発声に大笑いし、歌唱指導を受けた「雪椿」を全員で楽しく歌いました。

また、あやこさんにはデビュー曲の「旅愁人(たびびと)」などを歌っていただき、美しい歌声が響き渡りました。その後の誕生日では「感動した。わたしもこれから一年頑張るから、またここであやこさんの歌声が聴きたい」との発言ができるなど大成功でした！

(本羽田三丁目亀楽会)

「防災準備と防災訓練」



起震車

十月六日(日)都南町会会館にて、防災用品の確認作業を行いました。いざと言う時の為ヘルメットが何個あるか、トランシーバーは使えるかなど、電池を交換し、手際よく事前準備を二十名の役員で進めました。

十月十三日(日)都南小学校校庭にて防災訓練が行われました。今回は、起震車の体験もでき、実際震度6弱の揺れがすごいのか、テーブルの下に頭を入れて、自分の体の身動きが取れないのか、もし東京にこの揺れが来たらと改めて恐怖を実感しました。

他には、防災グッズ(簡易トイレ、ダンボールベット、ソーラー充電器・テント)などを見て消火器(三角中A B E)の使い方、消防通報の仕方など体験、年度の町会全体訓練に、東京消防庁八名、消防団十三名、町会百二十八名と皆が協力し合えた防災訓練でした。

(本羽田三丁目都南自治町会)

「羽田の夜空と子どもたち」



移動プラネタリウム

私は十二年前に家族五人で羽田に引越して参りました。すぐに近所の方々より仲羽田町会のお仲間に入っていただき、のちに町会代表として青少年対策委員を拝命しました。何もわからないまま活動に加わりましたが、地域の子どもたちを育む企画を運営する組織であるということを知りました。令和六年十月十二日には移動プラネタリウム業者の皆様のお力をお借りしまして、子どもたちと一緒に地域の夜空の星を学びました。何かお役に立ちたいと活動していた私ですが、こちらの方こそ人生を豊かにしていただき、みなさまに大変感謝いたしております。

(青少年対策委員 夏目みそ)



プラネタリウムの様子